

夏本番に向けて！

サルモネラ症にご注意

これから気温が上昇し、人では食中毒を警戒する季節を迎えます。家畜、特に牛の場合には暑熱ストレスによって免疫が低下することで、サルモネラ症の発生リスクが高まります。

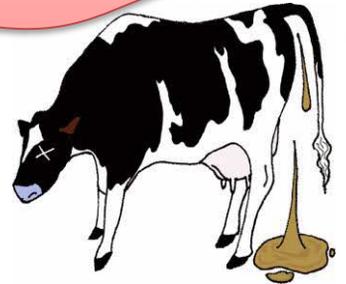
事実、過去のオホーツク管内のサルモネラ症の発生状況を見ると、6月から10月にかけて急激に発生が増加することが判っています。

以下の点に注意して、牛のサルモネラ症の発生を防ぎましょう。

◆ 牛のサルモネラ症の主な症状

- ①発熱（40℃前後）
- ②下痢・軟便（時に血便）
- ③乳量激減、呼吸器症状など

発見したら、
すぐ獣医師
に連絡を！



◆ サルモネラ症対策は万全ですか？

🚫 侵入防止

- ・導入牛の一定期間の隔離・観察
- ・敷地の出入口に石灰散布、牛舎ごとに踏込消毒槽の設置
- ・野生動物や野鳥の侵入防止（防鳥ネット等の設置）、
特に、飼料の管理には十分注意してください。

🚫 牛舎内での対策

- ・牛舎の定期的な清掃・消毒（飼槽・水槽は特に念入りに！）
ウォーターカップ周辺の残餌で菌は爆発的に増えます！
- ・家畜にとって快適な飼養管理を！
- ・子牛に十分な免疫をつけるために十分な初乳の給与を！

北海道網走家畜保健衛生所

電話：(0157)36-0725 FAX：(0157)36-5801